

フォーティーズ便り

発行:横濱フォーティーズ野球倶楽部
報道部
編集

第28回リーグ戦開幕



3月18日、青空の南農協グラウンドに於いて第28回リーグ戦が開幕した。中筋会長の挨拶の後、来賓としてお迎えした菅衆議院議員秘書遊佐氏、田野井市会議員からそれぞれご挨拶を頂いた。

リーグ戦 第1週3月18日(晴れ)南農協グラウンド

①第1試合【1回戦】 湘南1勝

徳村 先制V適時打

佐藤 制球乱れて自滅

	(3)	(1)	(3)	(3)	(1)	(0)	計	安打
湘南	3	5	1	2	0	0	11	(11)
浜風	0	0	0	3	0	0	3	(5)
	(2)	(0)	(1)	(1)	(0)	(1)		

勝 塚田 1勝
敗 佐藤 1敗

MVP: 徳村 二塁打: 鈴木兼②・尾野
V打点: 徳村 徳村(湘南)・雨宮(浜風)



いきなり3打点とMVPをゲット～！
徳村

②第2試合【1回戦】 港南1勝

小島忠雄氏追悼試合

池・植木・太刀岡でトリプルプレー

鈴木義左越2点適時打

	(0)	(0)	(0)	(2)	(2)	(3)	(1)	計	安打
浜翔	0	0	0	2	0	2	0	4	(8)
港南	1	2	0	0	0	1	1	5	(11)
	(2)	(2)	(0)	(2)	(1)	(2)	(2)		

勝 植木 1勝
敗 萩原 1敗

MVP: 鈴木義 二塁打: 池・鈴木義・植木・太刀岡
V打点: 植木 伊藤慎(港南)
大川(浜翔)



確かにあの1発は効きました。
鈴木義

浜風					湘南						
守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
6	窪田	3	1	0	.333	6	鈴木兼	2	2	1	1.00
1	佐藤	2	0	0		2	尾野	2	1	2	.500
2	丸山	2	0	0		3	徳村	3	2	3	.667
5	雨宮	2	2	1	1.00	8	石原	3	1	1	.333
4	大西	0	0	1		5	館	2	0	0	
8	岡崎	2	0	0		1	塚田	2	0	0	
D	石川光	2	0	0		7	桃井	3	2	1	.667
3	秋葉	2	0	0		4	丸木	2	1	0	.500
9	玉木	2	0	0		D	古橋	3	1	1	.333
D	山田修	2	0	0		D	木原	2	1	0	.500
7	荘司	2	1	0	.500	9	小松	1	0	0	
D	小林一	1	1	0	1.00	D	猪股	3	0	0	
D	中筋	1	0	0		D	萬木	2	0	0	
	見山田伸										
チーム計		23	5	2	.217	チーム計		30	11	9	.367

※守備位置はスタート時

投手氏名	回数	安打	三振	四球	失点	投手氏名	回数	安打	三振	四球	失点
佐藤	3	7	3	8	9	塚田	3	3	1	2	0
石川光	3	4	1	1	2	木原	2	1	0	1	3
						石原	1	1	0	1	0
チーム計	6	11	4	9	11	チーム計	6	5	1	4	3

港南					浜翔						
守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
5	伊藤重	3	1	0	.333	2	犬塚	4	0	0	
D	太刀岡	2	2	1	1.00	8	萩原	3	2	0	.667
6	石川伸	3	0	0		5	吉田信	3	0	0	
2	池	3	2	1	.667	1	川崎	3	1	1	.333
7	伊藤慎	3	1	0	.333	7	内藤	1	0	1	
8	苗代	2	1	0	.500	6	大川	3	2	2	.667
D	吉田薫	3	0	0		9	中村	3	0	0	
D	中島	2	0	0		4	高須賀	2	2	0	1.00
D	植木	3	2	1	.667	D	浅井	2	1	0	.500
4	鈴木義	2	1	2	.500	3	稲田	3	0	0	
3	福島	2	0	0							
9	西川	2	0	0							
1	有馬	2	1	0	.500						
	見久保田										
チーム計		32	11	5	.344	チーム計		27	8	4	.296

※守備位置はスタート時

投手氏名	回数	安打	三振	四球	失点	投手氏名	回数	安打	三振	四球	失点
有馬	3	0	1	1	0	川崎	3	4	2	1	3
中島	3	7	1	1	4	大川	3	5	2	0	1
植木	1	1	0	0	0	萩原	1	2	1	1	1
チーム計	7	8	2	2	4	チーム計	7	11	5	2	5

湘南初回鈴木兼が左越二塁打で出塁し、尾野が歩きそれぞれ盗塁しての二・三塁で徳村が鮮やかに中前に弾き返して2点、更に桃井も中前適時打を放って3点目を加える。2回は佐藤の乱調に付け込み5四死球と敵失を挟み尾野の左中間適時二塁打等で一挙5点を奪う。4回は2番手新人の石川光から鈴木兼、徳村、石原の3本の長短打で2点を加えて勝負を決める。一方浜風はその裏雨宮の適時二塁打と大西の右犠飛で得点するも態勢に影響なく初戦に大敗を喫す。

初回港南伊藤重の中前打を太刀岡が送り、池の中越適時二塁打で先制。2回は苗代中前打と中島四球の二死一・二塁で鈴木義の左中間二塁打で2者生還。4回浜翔は萩原の右前打を足掛りに内藤の左犠飛と大川の右前適時打で追い上げる。5回高須賀右前打と浅井内野安打の無死一・二塁で稲田の打球は三塁池の正面。ベースタッチで1死、二塁へ送球封殺で2死、植木一塁にハーフバンドの送球も太刀岡すくい上げてトリプルプレー完成。意気消沈かと思われたが、6回川崎の中前同点適時打と大川の左越適時二塁打で逆転。その裏港南は有馬の内野安打と太刀岡の左越同点二塁打で追い付く。終回敵失・伊藤慎左越二塁打・苗代四球の2死満塁で植木が2ストライクの後ど真中の直球を中前に打ち返して太刀岡監督サヨナラ勝でニンマリ。

①第3試合【1回戦】 港1勝

持丸 勝投手とV打点でMVP
 浜友 投手陣乱守に泣く
 12失点も自責点1

	(1)	(2)	(2)	(1)	(1)	(3)	計	安打
浜友	1	1	2	0	0	2	6	(10)
港	3	1	4	4	0	×	12	(9)
	(3)	(1)	(3)	(2)	(0)			

勝 持丸 1勝
 敗 森文 1敗

MVP: 持丸 二塁打: 土門・水品・持丸(港)
 V打点: 持丸 秋山②・白戸(浜友)



今年も好調!?
 投打に渡る活躍

持丸

港				浜友											
守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率				
8	松本	0	0	0		6	三橋	3	2	2	.667				
7	四方田	3	1	0	.333	7	弘中	3	0	0					
6	土門	3	1	1	.333	5	斉藤茂	3	2	2	.667				
3	安藤	1	1	2	1.00	2	斉藤敏	2	0	0					
1	持丸	1	1	1	1.00	8	奥田	1	1	0	1.00				
2	西岸	3	1	1	.333	D	小林孝	1	0	0					
9	水品	3	1	1	.333	9	高橋	2	0	0					
5	時長	3	1	2	.333	1	森文	2	1	0	.500				
D	石井	3	0	0		D	後藤	1	0	0					
D	富岡	3	1	0	.333	3	秋山	2	2	1	1.00				
D	重田	1	1	0	1.00	D	市川	2	0	0					
4	門脇	1	0	0		4	茜屋	2	0	0					
D	大矢	2	0	1		D	白戸	2	2	0	1.00				
						D	渡利	2	0	0					
チーム計				27	9	9	.333	チーム計				28	10	5	.357

※守備位置はスタート時

投手	回数	安打	三振	四球	失点	投手	回数	安打	三振	四球	失点		
持丸	3	5	0	1	4	森文	3	7	1	6	8		
時長	2	2	0	3	0	白戸	2	2	0	3	4		
安藤	1	3	0	0	2								
チーム計				6	10	0	4	6					
									5	9	1	9	12

浜友初回弘中敵失で出塁し、斉藤茂の右前適時打で先制。その裏港は松本四球と盗塁の後四方田の送りバンドがエラーを誘って同点とし土門の左越適時二塁打で逆転。更に2死後水品も左越の適時二塁打を放って加点。2回共に1点づつ取り合っの3回浜友は白戸の右前打と三橋の右前打を野手がそらす間に駿足をとばして同点のホームイン。その裏港は敵失を絡めて持丸の左越適時二塁打で勝越し、時長の左前2点適時打等で一挙に4点を奪う。4回も四球と敵失を挟んで安藤と西岸の適時打等で4点を加え勝負あり。浜友は4回までエラーと四球のランナーで塁が埋った所で適時打を放たれ自責点はたったの1点で大敗を喫した。

小島忠雄氏逝去



昨年食道ガンで入院療養中でしたが、今年1月26日早朝病院で静かに息を引き取られました。1月27日18:00通夜 / 1月28日12:00告別式と六浦霊園においてしめやかに営まれ、約40名の部員が出席し故人との最後のお別れを致しました。謹んで御冥福をお祈りします。

昨年(平成18年)4月9日、この日は病院で検査の日だが虫の知らせか何としても野球がしたかった。植木監督に頼んで野球がしたい一念で出場。厚木信連Gの第一試合、浜翔対港南戦に先発出場がかない2回白戸投手(浜翔)から鮮やかに中前打を放ってチームに貢献。早退し病院に直行。即入院となる。その時本人は元より誰もが、これが最後の勇姿になるうとは夢にも思わなかった。開会式に参加頂いた奥様から『主人もきっと今日はグラウンドに来て皆さんと一緒に走り回っていると思います』等々明るい言葉で故人を偲んでいる姿に、何かほっとした気持ちにさせられました。どうか安らかに眠りください。



● 小島選手生涯通算記録 ●

1978年(昭和53年)春に第2期生として20名程と共に入部。以来昨年2006年(平成18年)病に伏せるまで実に29年間在籍した各チームでの主将、マネージャー等歴任する。特に長野での生涯野球大会に情熱を注いだ。

試合数 630	試合 打席 1,633	打数 1,441	安打 329	(内: 二塁打 57 三塁打 12 本塁打 10)	得点 235
打点 177	盗塁 137	犠打数 17	四球 175	三振 163	通算打率 .228 通算出塁率 .311

● ▲ ◆ お知らせ ◆ ▲ ●

今年度も各試合毎に賞品が用意されました。そこで感謝の意と親睦を兼ねて。提案

パブ・ピノのオーナー福田さんから沢山の品物(賞品)が提供されました。リーグ戦総ての試合での勝利チーム監督が選出の殊勲者にMVP賞・本塁打賞・猛打賞・パーフェクト賞が贈られます。来年以降もこの賞が続けていければと思います。

昨年から各グラウンドでのアルコール類が禁止になりました。試合が終わった後チョット1杯もダメ。何か寂しい気もします。そこで、そんなあなたにストレス解消、自慢話も、好きな野球談義が語り合える場としてパブ・ピノを推奨。

<提案>

毎月だと大変だと思うので2ヶ月に1度程度誰でも参加出来る飲み会をパブ・ピノで開催します。第1回目として4月13日(金)19:00~3時間。飲んで歌ってつまみ3点付で4,000円で飲み放題。

問い合わせは 小林一まで(携帯:090-8081-3780)

